

保護者の願い

私たち保護者は、第一に子供たちが、幅広い学びを通して立派に成長し、将来、社会で活躍することを願っております。

近年、インターネット・AI など情報技術の進歩やグローバル化が急激に進む中、私立中学高等学校では、それぞれ特色ある先駆的な教育が実践され、そこで学ぶ子供たちは大きな影響を受けながら日々成長しております。しかしながら、私立学校の教育環境の整備に関しては、毎年、私学助成の増額が図られているものの、昨今の諸物価高騰には対応できておらず、学校負担、保護者負担によるところが大きくなっています。私たち保護者は、子供たちの学びの場がより良い教育環境となることを望み、そのためにも国や都道府県において、私立中学高等学校の経常費助成費補助金が拡充されることを願っております。

また、私立高等学校等就学支援金についても、諸物価高騰に対しての、国による支給額は増額されておられません。このような中、一部の都道府県では独自の上乗せ支援が行われ、保護者への教育費負担の支援が図られておりますが、一方で、居住地によって支援に格差が生じております。こうした格差是正のためには、就学支援金制度等の大幅な拡充が必要不可欠です。

私たち保護者は、私学の「建学の精神」に基づく特色ある教育方針に賛同し、子供たちを学ばせております。家庭の経済状況や居住地によらず、子供たちが自由に学校を選択し、自らが望んだ教育を受けて欲しいというのが、私たち保護者の切なる願いです。

国会議員の先生方におかれましては、私立中学高等学校の教育環境の一層の充実と、保護者の経済的負担の軽減を目指し、ご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

令和6年11月6日

令和6年度私学振興全国大会 保護者代表

静岡県私学保護者会 稲葉 真貴